

# 筑波大学大学院生命環境科学研究科 環境科学専攻

原子力災害による環境・生態系影響リスクマネジメントプログラム

## 原子力災害 公開セミナー

第1回

講師

Prof. J.T. Smith



チェルノブイリ事故時における放射性物質の水環境中挙動解析の世界的権威。現在は英・ポーツマス大学、地球環境科学研究科教授を務める。

概要

チェルノブイリ原子力発電所事故によるCs-137やその他放射性核種の河川・湖等における動態について

7/4 (月) 9時~12時  
総合研究棟A107

第2回

Prof. Anthony J. Parsons



長年にわたり、土壌侵食および乾燥地の地形について研究。現在は英・シェフィールド大学の Department of Geography 名誉教授を務める。

土壌における放射性物質の移行メカニズムについて

7/9 (土) 9時~12時  
総合研究棟A107

\* 参加無料

\* 1回のみ受講も可能です。

\* 受講ご希望の方は、6月27日までに下記までご連絡ください。



担当: 竹中、高橋 TEL/FAX: 029-853-5960

E-mail: enep@ied.tsukuba.ac.jp

<Website> <http://enep.ied.tsukuba.ac.jp/>



バス停『筑波大学中央』で下車  
バス停西側の7階建ての建物です